



吉井勇



大町桂月

『土佐日記』から吉田類まで

題字／吉田類

酒と文学展



2017年11.25日 (平成29年) ▶ 2018年1.14日 (平成30年)

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 12月27日～1月1日(年末年始のため休館)

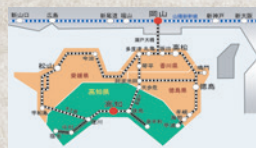
会場 高知県立文学館 2階企画展示室

観覧料 500円(常設展含む) 高校生以下無料/20名以上の団体は2割引
身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳及び被爆者健康手帳をお持ちの方とその介護者(1名)、高知県及び高知市長寿手帳をお持ちの方は無料です。

■主催/高知県立文学館(公益財団法人 高知県文化財団)

■後援/高知県立図書館、高知大学、高知県立大学、高知県教育委員会、高知市教育委員会、高知新聞社、朝日新聞高知総局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、産経新聞高知支局、日本経済新聞高知支局、NHK高知放送局、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、KCB高知ケーブルテレビ、エフエム高知、高知シティFM放送、高知県・高知市商店街振興組合連合会、公益財団法人 高知県観光コンベンション協会、公益社団法人 高知市観光協会、四国旅客鉄道株式会社、高知県酒造組合(順不同)

高知県立文学館 TEL 088-822-0231
〒780-0850 高知市丸の内1-1-20 FAX 088-871-7857
http://www.kochi-bungaku.com e-mail: bungaku@kochi-bunkazaidan.or.jp



交通のご案内

●高知驛馬空港より空港バス(県庁前行)「高知城前」下車、北へ徒歩5分、または(高知駅行)「はりまや橋」下車、徒歩20分●JR高知駅下車、徒歩20分(またはバス、路面電車を利用)●路面電車「高知城前」下車、北へ徒歩5分●バス停「高知城前」下車、北へ徒歩5分●高知自動車道高知インターより車で20分(追手筋を高知城方面へ)※駐車場はありませんので、お車で越しの方は、近隣の有料駐車場をご利用ください。



酒と文学展 ～『土佐日記』から吉田類まで～

題字／吉田類

口に含めばたちまち人を酔郷に誘う不思議な飲み物、酒。高知は『土佐国風土記逸文』にも酒の産地として紹介され、『土佐日記』の昔より現在活躍中の酒場詩人・吉田類さんに至るまで酒を愛してきました。開館20周年の「二十歳の文学館」となる記念の年に開催する本展覧会では、古くから高知の風土と深く結びつきながら作られてきた日本酒に焦点を当て、高知の作家と酒の逸話や、酒にまつわる文学をご紹介します。酔いどれ文学と、酒を愛した作家たちの人生の味わいをお楽しみください。

吉田類 (よした・るい) (1949～) 酒場詩人。高知県高岡郡仁淀川村(現・吾川郡に淀川町)出身。シュール・アートの画家としてフランスを起点に活動。日本に活動の拠点を移した後はイラストレーターに転身し、90年代からは酒場や旅をテーマに執筆を始める。俳句愛好会「舟」を主宰。酒場と酒場をめぐる人間模様をテーマにした著作多数。

展
示
構
成

1 土佐の酒と文化

高知県の酒蔵を紹介する「土佐の酒マップ」やお酒の歴史、酒の肴など、土佐の日本酒をさまざまな角度から紹介します。



中村恭子筆「血鉢絵(部分写真)」(絹本彩色 平成27～28年制作)

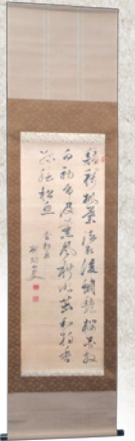


田中貢太郎 博浪沙酒宴で使用した德利



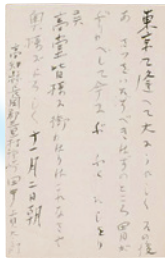
大町桂月 愛用の瓢箪 4合弱入るという

森田梅彌 食松魚 初鯉を絶賛した漢詩



2 土佐の酒と文学の系譜

「作家と酒」「出来事・作品にみる酒」のコーナーに分けてご紹介。大町桂月、田中貢太郎、井伏鱒二と連なる師弟の絆や、お酒と友情に心を癒した吉井勇など、さまざまなエピソードや作品をお楽しみください。



吉井勇書軸 亡き友「酒麻呂」を詠んだ歌 「友いまだ生きてかあらむとぞちてり 土佐路恋しくわれは来にけり」



寺田真彦 リキョール瓶

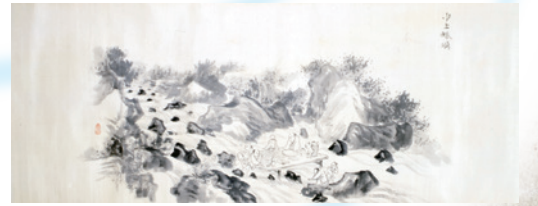
井伏鱒二あて田中貢太郎ががき (昭和15年11月2日) 貢太郎死去の3ヶ月前に書かれた

3 吉田類さん 酒場俳句

全国に先駆けて吉田類さんの俳画や愛用品などをご紹介します。



吉田類さん俳画



荒木寛一・寛保筆「箱根旅行絵巻」 容堂最後の旅を記す (高知県立高知城歴史博物館蔵)



大町桂月書 扁額 「断酒は易く節酒は難し…」

お楽しみ クイズイベント

日時：1月2日(火)、3日(水)、13日(土)、14日(日) 午前9時～午後4時
場所：高知県立文学館2階
参加費：当日観覧券が必要となります。
申込：不要 当日、直接会場までお越しください。

関連企画

吉田類さん 記念講演

酒、俳句、釣りに旅…… 人生の楽しみを究める類さんのトークをお楽しみください。

日時：2017(平成29)年12月2日(土) 午後2時～(開場 午後1時半～)
場所：高知県立文学館1階ホール
講師：吉田類さん
参加費：当日観覧券が必要となります。
申込：電話または文学館受付にて事前申し込み。(定員100名)

類さんとミニ会 お土産付

「吉田類さんと一緒に 酒をテーマにした俳句を楽しんでみませんか？」
日時：2017(平成29)年12月3日(日) 午後2時～(受付開始 午後1時半～)

場所：高知県立文学館1階ホール
講師：吉田類さん
参加費：当日観覧券が必要となります
申込：不要 当日、直接会場までお越しください。

【句会参加希望者】×切は11月20日(月)必着 自作の句を一句添えてFAX、郵送、文学館受付いずれかの方法にて事前申し込み(定員40名、定員を超えた場合は抽選)
◎ご記入事項 住所氏名、電話番号、酒を兼題とし晩秋から初冬の季節語を入れた句(一句)
◎皆さんの句の中から、天(1位)と地(2位)を選んでいただきます。その理由を一人一人発表。最後に類さんが天と地を選んでその日の「天」と「地」を決定します。
【句会聴講のみ】俳句を作らず聴講のみご希望の方も受け付けます。電話または文学館受付にて事前申し込み(定員60名)

朗読の会

お酒にまつわる文学作品を、

日館カルチャーサポーターの朗読でお楽しみいただけます。
日時：2017(平成29)年12月16日(土) 午後2時～4時
場所：高知県立文学館1階ホール
参加費：無料
申込：不要 当日、直接会場までお越しください。

展示解説

展示会担当者による展示解説です。

日時：期間中、毎週土曜日 午後1時半～(20分程度)
場所：高知県立文学館2階企画展示室
参加費：当日観覧券が必要となります
申込：不要 当日、直接会場までお越しください。